



西欧哲学研究、および地域と文化の哲学的研究

生命環境学部 生命科学科

教授 銭廣 雅之（ぜにひろ まさゆき）

連絡先 県立広島大学 庄原キャンパス 2408号室
Tel 0824-74-1732
E-mail zenihiro@pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 西欧近代哲学 文化論 地域主義

キーワード： ヘーゲル 主体 円環 想起 始元 日本文化
多様性 地域 生命循環

●研究内容

- (1) ヘーゲルの『精神の現象学』を「想起 (Erinnerung)」の観点から解釈する。
- (2) その解釈を前提として、『論理の学』の「始元」の「決断 (Entschluss)」による定立を解明する。
- (3) 日本文化を、多元の重層の構造的観点から、その歴史的変化を通して解明する。
- (4) 「地域」(地域文化)の哲学的研究

(4)の研究成果は、著書『「地域」の哲学 生の循環』(北樹出版、2004年)として公刊しています。この著書は以下の主題・構成を持っています。

第一章 地域は地方ではない

(小項目) 地域と地方と中央、地方と中央、地方＝原日本、「地域」という言葉、など

第二章 地域の自然環境論

- 1 列島の自然環境の特質
- 2 アニミズム的自然観
- 3 コスモロジー的自然観
- 4 自然環境の論理

(小項目) 生命の論理、生命循環の自己規制、循環の論理における他者、自然環境の論理、など

5 地域の自然環境

(小項目) 地理的地域概念の成立、地域とアニミズムとコスモロジーなど

6 地域の自然環境の提示する諸問題

第三章 地域社会形成論

- 1 地域社会形成論
- 2 個人の存在
- 3 自己と他者
- 4 社会形成の原理

(小項目) 相互承認の原理、合意による社会形成、家族は原理となりうるか、対面による相互承認の実現、従来徳目との比較、など

5 形成における地域社会

(小項目) 相互承認における循環、合意形成における循環、地域社会における生活循環、形成における理念、原理と理想と理念、形成と再形成、など

6 地域社会と国家

(小項目) 地域社会と国家目的、国家の基礎、民族か文化か、循環からみた地域社会と国家、など

第四章 地域の歴史哲学

(小項目) 地域社会の歴史、空間としての地域、など

●期待される成果と応用

「地域」の問題は極めて具体的であるがゆえに、反面かえって大局的見地が一層強く求められます。個々の問題に執拗にこだわる時、その全体的意義・原理・理念・理想などが忘れられがちからです。そのとき「地域」についての哲学的研究が参考になります。

●想定される連携先

地域住民とその地域活動団体
地域NPO、地域NGO
地方(地域?)自治体